

令和元年度「みやぎ農業見聞のつどい・夏」開催要領

1 目 的

農業を魅力ある産業として再構築していくためには、青年農業者の確保育成が喫緊の課題となっています。また、担い手の確保にあたっては、農家子弟だけでなく、非農家出身の方や、他産業へ従事し豊富な経験や知識を持つ方など、幅広くやる気のある優秀な人材確保も重要となっています。

そのため、公益社団法人みやぎ農業振興公社では、他産業に就業しながら新規就農を希望している方などを対象に、「みやぎ農業見聞のつどい」を開催し、宮城県の農業・農村への理解を深めていただくことを目的としています。

2 主 催 公益社団法人 みやぎ農業振興公社

3 共 催 宮城県、一般社団法人 宮城県農業会議、宮城県農業協同組合中央会

4 開催日時及び集合場所

開催日時：令和元年6月29日（土）午前8時30分～午後5時10分

集合場所：JR仙台駅 東口2階ペDESTリアンデッキ広場

5 見 学 先 宮城県角田市・伊具郡丸森町の先輩農業者のほ場、丸森町まちづくりセンター、宮城県農業大学校ニューファーマーズカレッジ（NFC）

6 内 容 2名の先輩農業者とNFCを訪問し、ほ場等を見学しながら意見交換を行う他、丸森町より、移住や就農希望者の受け入れについて、お話しいただきます。

①丸森町 はるはなファーム株式会社 代表取締役 鈴木 学 氏

全国でも数少ない宿根草（多年草で毎年花をつける植物）メインの生産者である。代表の鈴木氏は滋賀県出身。農学部卒業後、コンサルティング会社などを経て、ハーブ苗生産の農業法人に5年間勤務。生産管理や販売・営業、商品開発を経験し、2003年に独立就農した。契約栽培や委託生産が中心で、徐々にハウスを増やしていたところ、東日本大震災で被災した福島県の取引先から、生産を代わってほしいと要請を受けた。大量に注文が入るようになり、個人経営に限界を感じたため、2013年に法人化を行った。

②丸森町役場 農林課 農政班長 水上 博一 氏

移住や就農希望者の受け入れなど、丸森町の取り組みについて。

③角田市 みうら農園 三浦 徹 氏

埼玉県出身。農学部を卒業後、種苗会社勤務を経て、埼玉県職員として農業改良普及センターなど8年間勤務。学生時代の先輩の紹介で角田農協青年部の人達と出会い、就農を決意し、1993年に角田市に移住、就農。現在、減農薬・減化学肥料栽培と無農薬栽培で多品目の野菜栽培を行っている。公益社団法人日本農業法人協会の「農業インターンシップ制度」に登録があり、農業体験希望者の受け入れを行っている。農産物の直売や加工のほかレストランを備えた「めぐりっとかくだ」の運営にも携わっている。

④宮城県農業大学校NFC 教務部研修班 技術次長 吉田 敏幸 氏

宮城県農業大学校の研修コースで、野菜栽培に関する知識や技能修得、販売、農業機械などの講座がある。目的別に3つのコースが設定されていて、その中の「農業マスタークラス」は、農業次世代人材投資事業（準備型）に対応している。

7 参加申込及び参加経費等

①募集定員 15名 ※応募者多数の場合は、抽選とし、50歳未満を優先とさせていただきます。

②参加申込締切 **令和元年6月17日（月）**

③申込方法 参加申込書に必要事項をご記入いただき、郵送またはFAX等でご応募下さい。

④申込先 〒981-0914 宮城県仙台市青葉区堤通雨宮町4-17

公益社団法人 みやぎ農業振興公社

電話：022-275-9192 FAX：022-275-9195

⑤参加経費 参加者一人1,500円（バス代・保険料・昼食代等含む）

※集合場所までの交通費は、自己負担となります。

令和元年度「みやぎ農業見聞のつどい・夏」行程表

とき：令和元年6月29日（土）

時 間	内 容	場 所
8:20～ 8:30	受付開始 集 合	JR仙台駅東口2階ペディストリアンデッキ広場
8:35	出 発 移 動	中型バスで移動
10:20 ～	ほ場見学	【訪問①】 伊具郡丸森町・花苗（宿根草） はるはなファーム(株) 代表取締役社長 鈴木 学 氏
11:05	出発・移動	
11:20 ～	訪 問	【訪問②】 伊具郡丸森町丸森まちづくりセンター 丸森町役場 農林課 農政班長 水上 博一 氏
11:50	出発・移動	～昼食会場に移動～
12:00 ～	昼 食	「まんま亭・ ^{ラン} 楽」 伊具郡丸森町字町東69 TEL0224-72-1733
13:00	出発・移動	
13:35 ～	ほ場見学	【訪問③】 角田市佐倉・野菜（多品目） みうら農園 三浦 徹 氏
14:15	出発・移動	
14:30 ～	休 憩	「道の駅かくだ」 角田市枝野字北島81-1
14:40	出発・移動	
15:30 ～	施設見学	【訪問④】 名取市高舘川上・野菜（多品目） 宮城県農業大学校（NFC）研修ほ場 教務部研修班 技術次長 吉田 敏幸 氏
16:15	出発・移動	
17:05 17:10	到 着 解 散	JR仙台駅東口「貸切・送迎バスプール」 ※道路事情等により、遅れることがあります。

「みやぎ農業見聞のつどい・夏」参加申込書

下記のとおり、参加を申し込みます。

令和元年 6 月 日

（ふりがな） 氏 名	（ ）	年 齢	歳	性 別	男 ・ 女
住 所	〒				
電 話 番 号	— —	F A X 番 号	— —		
緊急時連絡先	— — （勤務先または携帯電話）				
E メール					
メッセージ（自由に記入してください。）					
Q. どのような農業をしたいと考えていますか？					
Q. 就農地は決まっていますか？					
①県内（市町村名 ） ②県外(都道府県名) ③未定					
○その他（自己紹介、参加した理由 など）					
Q. 先輩農業者や丸森町、NFC等に聞いてみたいことをご記入下さい。					

1 申込締切：令和元年6月17日（月）

2 申 込 先：〒981-0914

宮城県仙台市青葉区堤通雨宮町 4-17

公益社団法人 みやぎ農業振興公社

・電 話 022-275-9192

・F A X 022-275-9195

・E-mail h-yoshikawa@miyagi-agri.com

※参加の可否は、募集締切後に改めて、お申込み頂いた方全員にご通知いたします。